

## 2009 年度第 3 回連合大会組織委員会（メール）議事録

実施期間：2009 年 8 月 6 日～2009 年 9 月 3 日

美添泰人（委員長）、岩崎 学、大橋靖雄、狩野 裕、鎌倉稔成、菊地賢一、佐藤俊哉、白旗慎吾、富澤貞男、水田正弘、山岡和枝、山口和範、  
3 委員会委員長：村上征勝（大会実行委員会）、水田正弘（プログラム委員会）、橋本紀子（運営委員会）、宿久 洋（実行委員長代理）

### 【報告事項】

#### 1. 2010 年度連合大会への各学会の参加状況について

各学会に打診したところすべての学会からの回答があり、2009 年度に引き続いて 2010 年度も全 6 学会共催という形で実施することが確認された。

#### 2. 統計センターの出展の件

独立行政法人統計センターより出展の申込みがあったが同センターの設置規則によって費用を支払うことができないという条件がついていた。これまで連合大会では出展は広告サービスと位置づけられ、大学院生募集等の非営利の目的であっても無償で使われた事例はなかった。

統計センターからの申請を受けて組織委員会の内部で非公式に検討した結果、以下の点を考慮して、出展費 5 万円を免除することが適当であると判断した。判断基準は次のとおりである。

- (1) 統計に関連する公的な組織からの出展であり、広告とは性格が異なること。
- (2) 多くの大会参加者にとって有益な出展であること。
- (3) 統計学の発展または普及に寄与すること。

なお、以下の点が補足的に説明された。

- (1) 統計センターの申請は総務省統計局との共同である。
- (2) 今後、類似の例に対しては、組織委員会からの依頼という形式も検討する必要がある。判断基準の今後の扱いに関しては正規の理事会・組織委員会で検討する。

これらの報告に対して、特段の意見は表明されなかった。